

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公開番号】特開2002-288636(P2002-288636A)

【公開日】平成14年10月4日(2002.10.4)

【出願番号】特願2001-93058(P2001-93058)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 T 1/00

B 4 1 J 29/46

G 0 1 N 21/892

G 0 6 T 7/00

【F I】

G 0 6 T 1/00 3 1 0 A

B 4 1 J 29/46 B

G 0 1 N 21/892 A

G 0 6 T 7/00 3 0 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月13日(2005.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原画像を表す画像データに基づいて記録媒体上に記録されたプリント画像の良否を判定する画像検査装置において、

記録媒体上に記録されたプリント画像を読み取って該プリント画像を表す検査データを得る画像読取部と、

前記画像データおよび前記検査データのそれぞれに基づいて、原画像上およびプリント画像上の、文字または図形が記録された領域のレイアウトを抽出して該レイアウトを相互に比較することによりプリント画像のレイアウトが原画像のレイアウトに一致しているか否かを判定するレイアウト一致判定手段と、

前記レイアウト一致判定手段によりプリント画像のレイアウトが原画像のレイアウトに一致している旨判定されたことを受けて、前記画像データおよび前記検査データに基づいて、プリント画像上に記録された文字または図形が原画像上の文字または図形と一致しているか否かを判定することによりプリント画像の良否を判定するプリント良否判定手段とを備えたことを特徴とする画像検査装置。

【請求項2】

前記レイアウト一致判定手段は、原画像上およびプリント画像上の文字または図形の集合部分の、文字または図形に外接する矩形領域のレイアウトを抽出して相互に比較するものであって、

前記プリント良否判定手段は、原画像とプリント画像から抽出した矩形領域内全域にわたる、原画像の画素の画素値とプリント画像の画素値との一致の程度が所定レベル以上であるか否かを判定することにより文字または図形が一致しているか否かを判定するものであることを特徴とする請求項1記載の画像検査装置。

【請求項3】

前記プリント良否判定手段は、

前記レイアウト一致判定手段の情報に基づいて、  
原画像とプリント画像から抽出した矩形領域の対応関係を得て、  
対応する矩形領域の位置合わせを行い、  
原画像の画素の画素値とプリント画像の画素値との一致の程度が所定レベル以上であるか否かを判定することにより文字または図形が一致しているか否かを判定するものであることを特徴とする請求項1記載の画像検査装置。

**【請求項4】**

原画像を表す画像データに基づいて記録媒体上にプリント画像を記録する画像形成装置において、

記録媒体上に記録されたプリント画像を読み取って該プリント画像を表す検査データを得る画像読取部と、

前記画像データおよび前記検査データのそれぞれに基づいて、原画像上およびプリント画像上の、文字または図形が記録された領域のレイアウトを抽出して該レイアウトを相互に比較することによりプリント画像のレイアウトが原画像のレイアウトに一致しているか否かを判定するレイアウト一致判定手段と、

前記レイアウト一致判定手段によりプリント画像のレイアウトが原画像のレイアウトに一致している旨判定されたことを受けて、前記画像データおよび前記検査データに基づいて、プリント画像上に記録された文字または図形が原画像上の文字または図形と一致しているか否かを判定することによりプリント画像の良否を判定するプリント良否判定手段とを備えたことを特徴とする画像形成装置。